

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年1月29日～2月4日)

平成 27 年(2015 年)2 月 6 日

H E A D L I N E S

政治

シコルスキ下院議長, 大統領選挙日を決定
 コパチ首相, オランド仏大統領との間で第5回政府間協議を実施
 ポーランド外務省, シリアにおける邦人人質の殺害に対する非難声明を发出
 スヘティナ外相のラジオ発言を巡りポーランド・ロシア外交当局間で非難の応酬

経済

サビツキ大臣, 野生イノシシの間引きを提案
 2月の政策金利は2. 0%を維持
 1月のPMIIは55. 2ポイント
 2015年の輸出は9. 4%増の予測
 2014年もポーランドのリース市場は成長
 ポーランドは世界有数の3Dプリンター生産地
 ポーランド製家具が欧州での販売を拡大
 JSW社の炭鉱労働者による抗議行動
 シェブロン社がポーランドでのシェールガス採掘から撤退
 ポーランドの従業員は高い英語能力

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 文化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治
内 政

シコルスキ下院議長、大統領選挙日を決定【4日・5日】

4日、シコルスキ下院議長は、大統領選挙（第1回投票）を5月10日（日）に実施する旨を発表した。第1回投票にて過半数の票を獲得する候補が出ない場合は、5月24日（日）に上位2名の候補者による決選投票が実施される。

同日まで大統領選挙には、ドウダ「法と正義」（PiS）候補（欧州議員、元大統領府次官）、オグレク民主左翼連合（SLD）候補（元SLD政務室長、元中銀コン

サルタント）、パリコト・みんなの運動（TR）候補（TR党首）、ヤルバス農民党（PSL）候補（シフィエントクシスキエ県知事、PSL副党首）等が立候補を表明していた。5日、コモロフスキ大統領は、再選を目指して立候補する意向を示した。同大統領は、今回再選を目指す決断を下したのは、自分の仕事が（国民に高く評価され、自分が目指す対話、協力、相違点よりも接点を見つける姿勢に基づく大統領モデルが受け入れられたと感じたからである旨述べた。

外交・安全保障

コパチ首相、オランド仏大統領との間で第5回政府間協議を実施【1月30日】

1月30日、コパチ首相は、訪問先のパリにて、オランド仏大統領との間で第5回ポーランド・仏政府間協議を実施し、安全保障を始めとする様々な議題につき意見交換した（副首相兼国防相を始めとする閣僚複数が同席）。ウクライナ情勢及び安全保障に関し、両国首脳は、ウクライナ情勢及び右情勢が欧州の安全保障に与える脅威につき協議すると共に、現時点においてEUの対露制裁を緩和する条件が整っていない点につき合意した。

ポーランド外務省、シリアにおける邦人人質の殺害に対する非難声明を発出【2日】

2日、ポーランド外務省は、所謂イスラム国がシリアにて誘拐・監禁した日本国民2名を殺害したことを強く非難する声明を発出した。同外務省は、声明にて、日本政府及び日本社会による全てのテロ行為への断固たる反対姿勢に対する連帯の意を表している。

スヘティナ外相のラジオ発言を巡りポーランド・ロシ

ア外交当局間で非難の応酬【2日】

2日、スヘティナ外相は、当地ラジオ局にて5月8日にポーランド・ヴェステルプラッテにて第二次世界大戦70周年式典を開催するというコモロフスキ大統領の提案に話題が及んだ際に、大戦終結の式典を戦争が始まった場所で行うことは自然ではない、でも何故我々はモスクワで終結の式典を行うことに慣れてしまったのであろうか旨述べた。

同日、スヘティナ外相の発言を受けて、カラーシン露外務次官は、右発言はポーランドの政治家による第二次世界大戦の結果及び大祖国戦争の戦勝国たるソ連の役割に疑問を呈する更なる試みであり、同発言は自身のみならず、ポーランド外交当局及びポーランドの政治文化全体にも恥をかかせるものである旨述べ、右発言を批判した。

同日、ポーランド外務省は、カラーシン露外務次官の発言を受けて、同発言は外交基準に相応しくなく乱暴なものであり、我々はロシアに歴史的な要素と現在の政治的な文脈を切り離すよう訴えたい旨の外務省声明を発表すると共に、当地ロシア臨時代理大使に抗議の口上書を手交した。

経 済

経済・財政政策

サビツキ大臣、野生イノシシの間引きを提案【2日】

1月31日に3件目の家畜豚に対するアフリカ豚コレラ（ASF）の感染例が報告されたことを受け、サビツキ農業農村開発大臣は、ASFの感染拡大を抑制するためポドラスキエ県における野生イノシシの間引きを行うことを閣議で提案した。ポーランド政府は、EU規定を満たしていたものの新たな事例が発生したため、これまでの措置はベラルーシからの感染拡大を食い止めるには十分ではなかったとしている。

2月の政策金利は2.0%を維持【4日】

金融政策委員会（RPP）は月例会合を開き、2月の基準金利も1月と同様に2.0%を維持することを決定した。理由として、1月は新規受注及び鉱工業生産が好調で、これらがインフレ圧力に繋がり、また昨年第4四半期のGDP成長率も3%以上となり、ユーロ圏と比較して経済が好調であることを挙げている。但し、RPP内部では利下げを支持する意見は増えており、来月以降に利下げが行われる可能性は高い。

マクロ経済動向・統計

1月のPMIは55.2ポイント【2日】

1月の購買担当者景況指数(PMI)は、前月の52.8ポイントから更に上昇した55.2ポイントとなった。新規受注及び輸出需要が急速に伸びていることが主な要因として挙げられるが、雇用の増加やズロチ安とデフレ傾向による生産コストの低下も要因として挙げられている。

2015年の輸出は9.4%増の予測【3日】

2015年の輸出総額は、ユーロ建てで前年比9.4%となる1,730億ユーロとの予測が発表されている。ズロチ建てでは、前年比7.4%増となる7,107億ズロチの予測。製造業の生産能力の向上と全般的な輸出重要の増加によるもの。2014年の現在の予測値は、ユーロ建てで前年比6.2%増となる1,581億ユーロ、ズロチ建てで前年比5.9%増となる6,615億7千万ズロチとなっている。

ポーランド産業動向

2014年もポーランドのリース市場は成長【2日】

ポーランド・リース協会は、ポーランドにおける2014年のリース市場規模は、前年比21.3%増の428億ズロチであったと発表した(2013年は前年比13%増の353億ズロチ)。2015年には、さらに11.2%程度の成長が見込まれるとしている。内訳では、軽車両(3.5%以下)が36.4%、機械類が33.1%、大型輸送機械類が26.7%であった。

ポーランドは世界有数の3Dプリンター生産地【3日】

デロイトの報告書によると、2014年に世界で生産された3Dプリンターのうち、10%がポーランド製であるという。また、それら3Dプリンターは、BMW、Audi、Dellといった国際的なブランドに納められてい

るほか、16か国に展開されているという。

ポーランド製家具が欧州での販売を拡大【4日】

ポーランド家具製造業者協会によると、2014年は記録的な販売を記録した年であった。輸出は前年比14%増となる338億ズロチに上った。専門家は、2015年もユーロ圏が安定していれば10%以上の伸びとなるだろうと予想している。主な輸出先は独、仏、英であり、ここ数年の売上げが安定している。さらに、これらの国は近年の為替や燃料費の下落が輸出の伸びに貢献している。ポーランド側では新たな市場にも目を向けており、スペイン、ポルトガル、ハンガリー、ルーマニアが最も伸びている。

エネルギー・環境

J SW社の炭鉱労働者による抗議行動【3日、4日】

Jastrzebska Spolka Weglowa (J SW) 社の保有する5炭鉱では、1月28日から炭鉱労働者がストライキを開始した。3日には本社前でも緊縮策に反対する抗議デモが行われ、一部のグループが建物内に入ろうと警察と衝突する事態も起こった。4日には、役員会と炭鉱労組との会談が行われたが、この日も引き続きザゴロフスキCEOの解任等を求め抗議デモが行われた。

コパチ首相は、J SW社の状況に関し、(役員会と労組と間の)対話は現在続けられており、それが平和的かつ実務的な問題を中心に議論さ

れることを望んでいると報道陣に述べている。

シェブロン社がポーランドでのシェールガス採掘から撤退【2日】

シェブロン社は、ポーランドでのシェールガス事業は同社のグローバルな事業の中で競争的ではなくなったとして、ポーランドにおけるシェールガス採掘から撤退することを発表した。ポーランド国内ではPGNiGやロトス、オルレンが採掘を行っているが、エクソン・モービルやトタル等は既にシェールガス採掘から撤退している。

その他

ポーランドの従業員は高い英語能力【30日】

EF Education First 社が32カ国の企業及び政府機関に務める従業員105,093名に対して行った職業向け英語能力の調査結果において、ポーランドは7位となり、ポーランドの労働者が高い英語能力を有することが示された。

同調査結果の中で、他の上位の国は、アルゼンチン、ベルギー、オランダ等伝統的に英語が浸透している国であり、その一方でポーランドが近年高い結果を示しているのは興味深い事例で

大使館からのお知らせ

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記HPの領事・医療・治安のコーナーをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

【開催中】ポーランドの日本美術傑作展 【11月30日(日)～5月18日(月)】

クラクフにて、日本美術技術博物館 Manggha 主催による『ポーランドにおける日本美術傑作展』が開催されます。葛飾北斎の東海道五十三次浮世絵をはじめとする浮世絵、彫刻、絵画に加え、根付や屏風、着物、楽器、武具、刀剣など、多岐に亘るジャンルの日本美術品が展示されます。

開催場所: クラクフ, 日本美術技術博物館 Manggha, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/26>

【予定】チャリティーピアノコンサート 【2月7日(土)】

ワルシャワ市にて、日本人アーティストによるチャリティーピアノコンサートが開催されます。

開催場所: ワルシャワ市, I Zbor Kosciola Chrzescijan Baptystow, ul. Walicow 25

【予定】ロジカル・エモーション—日本現代美術展 【2月13日(金)～4月26日(日)】

クラクフ市にて、クラクフ現代美術館主催による『ロジカル・エモーション—日本現代美術展』が開催されます。13名の日本人アーティスト、建築家、デザイナーによる絵画、彫刻、インスタレーション、写真、映像、デザイン、工芸、漫画、建築等様々なジャンルの作品が展示されます。

開催場所: クラクフ, クラクフ現代美術館, ul. Lipowa 4

詳細: <http://www.mocak.pl/logiczna-emocja-wspolczesna-sztuka-japonska>

【予定】国際空手道連盟極真会館第6回全ポーランド空手選手権大会 【2月21日(土)】

ルドニク・ナト・サネム市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による国際空手道連盟極真会館第6回全ポーランド空手選手権大会が開催されます。

開催場所: ルドニク・ナト・サネム市, Hala MOSiR, ul. Mickiewicza 44

詳細: www.karate.lezajsk.pl

【予定】ウッチ市植物園日本文化デー2015 【2月21日(土)～22日(日)】

ウッチ市にて、梅田良忠教授記念ポーランド日本語教育文化センター主催によるウッチ市植物園日本文化デー2015が開催されます。日本についての講義、折り紙、書道、盆景、あやとり、茶の湯が予定されています。

開催場所：ウッチ市, ul. Krzemieniecka 36/38

詳細：<http://bunka.org.pl/index.php?lang=en>

【予定】百射会 【2月28日（土）】

ミシャドウォ市にて、ポーランド弓道協会主催による弓道選手権大会『百射会』が開催されます。

開催場所：ミシャドウォ市, Centrum Edukacji i Sportu, ul. Kwiatowa 28

詳細：www.kyudo.pl

【予定】欧州男子柔道選手権大会 【2月28日（土）～3月1日（日）】

ワルシャワ市にてポーランド柔道協会主催による欧州男子柔道選手権大会が開催されます。

開催場所：ワルシャワ市, Torwar スポーツセンター, ul. Lazienkowska 6a

詳細：www.pzjudo.pl

【予定】読売日本交響楽団のコンサート 【3月3日（火）】

ワルシャワ市にて、国立フィルハーモニー主催による読売日本交響楽団のコンサートが開催されます。

開催場所：ワルシャワ市, 国立フィルハーモニー, ul. Jasna 5

詳細：

http://filharmonia.pl/koncerty-i-bilety_en/repertuar_en/nadzwyczajny-koncert-symfoniczny-orkiestry-swiata

【予定】「世界 ポエマ・ナイヴネ」朗読ワークショップ参加者募集

2015年3月28・29日に開催予定の詩の朗読会にむけて朗読ワークショップを行います。チェスワフ・ミウオシュ Czesław Miłosz の詩篇『世界 ポエマ・ナイヴネ』（原題：“Świat, poema naiwne”）を朗読します。ワークショップへの参加・朗読会出演を希望される方を募集しています。

主催：Fundacja Sztuki Marebito

ワークショップ開催場所：ポーランド日本情報工科大学 Polsko-Japońska Akademia Technik Komputerowych (ul. Koszykowa 86, Warszawa)

詳細：<http://posluchajswiata.com/jp>

【予定】日本語 弁論大会 【3月21日（土）】

ワルシャワ市にて、第36回日本語弁論大会が開催されます。ポーランド人日本語学習者による素晴らしいスピーチを是非聞きにおいでください。大会後、懇親会も予定されています。

開催場所：ワルシャワ市, University of Warsaw, ul. Krakowskie Przedmieście

詳細：www.uw.edu.pl/, <http://www.pl.emb-japan.go.jp/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)